#### 科学研究費補助金‧新学術領域

#### 「気候系の hot spot:熱帯と寒帯が近接するモンスーンアジアの大気海洋結合変動」

### 2011年度 第2回全体会議

最終版プログラム ver. 2012/03/12

開催日:2012年3月14日(水)~3月16日(金)

場 所:東京大学 先端科学技術研究センター 3号館南棟(1階) ENEOS ホール

http://www.rcast.u-tokyo.ac.jp/ja/maps/index.html

#### **2012 年 3 月 14 日(水)** 【司会:中村 尚(東大)】

- ◆13:00~13:10 はじめに (中村)
- ◆公募研究の発表(発表 12 分, 質疑 3 分)
- 13:10~13:25 A03-K6 杉本 周作(東北大)「黒潮続流流路変動~3種類の黒潮流路に着目して~」
- -13:25~13:40 A02-K4 岩坂 直人(東京海洋大)「黒潮続流南方海域混合層長期変動の研究」
- ・13:40~13:55 A02-K5 根田 昌典(京都大) 「大気海洋間の運動量交換過程に対する波浪とエネルギー散逸の影響に関する研究」
- ・13:55~14:10 A01-K2 吉江 直樹 (愛媛大) 「豊後水道における突発的な環境変化に対する海洋生態系の応答」
- ・14:10~14:25 A01-K3 和田 章義 (気象研) 「大気波浪海洋結合モデルを用いた台風の強度・構造変化と海洋との相互作用に関する研究」
- 14:25~14:40 A01-K1 相木 秀則(JAMSTEC)「大気海洋結合モデルへの波浪モデルの導入と台風シミュレーションへの応用」
- -14:40~14:50 公募研究に関する議論 (休憩)
- ◆関連プログラム等の紹介(発表 7 分, 質疑 3 分)
- ·15:00~15:10 CLIVAR(須賀)
- ·15:10~15:20 PICES(見延)
- ・15:20~15:30 北極プロジェクト(小池)
- ・15:30~15:40 基盤 S「雲・エアロゾル」(小池)
- ◆支援チームからの報告
- -15:40~15:55 モデリング支援チーム(吉田)(発表 10 分, 質疑 5 分)
- ・15:55~16:20 観測支援チーム(川合)(発表 20 分, 質疑 5 分) (休憩)

#### ◆会合

- •16:30~17:20 拡大総括班·観測支援チーム合同会議 [3 号館南棟 1 階 ENEOS ホール]
- •16:30~17:20 若手研究者連絡会(YHS) [4号館2階会議室]
- ◆17:20~18:30 ポスター発表(飲料提供)[3 号館 M2 階]
- ◆18:30~20:30 懇親会(隣室でポスター閲覧可) [3 号館 M2 階]

#### 3月15日(木) 【司会:中村尚(東大)】

- ◆10:00~10:15 総括班(中村)(発表 10 分, 質疑 5 分)
- ◆計画研究 A03「大規模気候系における大気海洋雪氷相互作用」(発表 20 分, 質疑 5 分)
- ・10:15~10:40 A03-8 中村班 「モンスーン・アジアにおける大気海洋雪氷系の鉛直結合変動」
- -10:40~11:05 A03-9 三寺班「オホーツク海·北極域における大気海洋海氷相互作用」
- -11:05~11:30 A03-7 見延班 「大洋スケール大気海洋相互作用」
- ◆計画研究 A01 「モンスーンアジア縁辺海における大気海洋相互作用」(発表 20 分, 質疑 5 分)
- 11:30~11:55 A01-2 立花班「縁辺海が大気の擾乱・雲形成・大規模循環に果たす役割」
- 11:55~12:20 A01-1 磯辺班「A01-1 班の状況」(磯辺)「海面水温日変化の衛星データ同化」(広瀬直毅)

#### 【写真撮影】[先端研3号館 M2 階テラス]

- ◆12:30~13:30 昼食(事前申込者に弁当手配)・ランチミーティング
- ・拡大総括班・観測支援チーム合同会議 [3 号館南棟 M2F M253 会議室]
- · 若手研究者連絡会(YHS) [4 号館 2F 会議室]
- ◆計画研究 A02「北西太平洋における大気海洋相互作用とモンスーンシステム」(発表 20 分, 質疑 5 分)
- ·13:30~13:55 A02-6 川合班「東アジアモンス―ン変動と黒潮·黒潮続流との双方向作用のメカニズム」
- ・13:55~14:20 A02-5 野中班「黒潮続流循環系の形成・変動メカニズムと大気・海洋生態系への影響」 「北太平洋における十年規模貯熱量シグナルの東方伝播とその起源」(田口文明) 「高解像度海洋モデルによる日本南岸の黒潮長期変動再現実験」(辻野博之)
- ・14:20~14:45 A02-4 川村班「東アジアモンスーン変動と黒潮・黒潮続流との双方向作用のメカニズム」
- -14:45~15:10 A02-3 早坂班「下層雲の微物理特性とSSTの関係」
- ◆ 15:10~15:50 評価委員(今脇·安成·花輪·若土各氏)からのコメントと総合討論 (休憩)
- ◆16:00~17:00 各研究項目グループ研究方針討議
- · A01 [4 号館 2 階会議室]
- A02 [3 号館南棟 1 階 ENEOS ホール]
- · A03 [3 号館南棟 M2F M253 会議室]
- ◆17:05~18:10 WG 別討議
- 海洋 jet front [4 号館 2 階会議室]
- 10 年規模変動 [3 号館南棟 M2F M253 会議室]
- 夏季・冬季モンスーン(合同) [3 号館南棟 1 階 ENEOS ホール]
- ◆18:15~18:30 若手研究者連絡会(YHS)報告(西井・佐々木)(発表 10 分, 質疑 5 分) [ENEOS ホール]
- ◆19:00~21:00 懇親会「ルヴェソンヴェール@駒場 I キャンパス](ENEOS ホールより徒歩 10 分)

#### 3 月 16 日(金) 【司会:中村 尚(東大)】

- ◆各研究項目·各 WG 報告(発表 7 分, 質疑 3 分)
- -10:00~10:10 A03 方針報告
- •10:10~10:20 A02 方針報告
- ·10:20~10:30 A01 方針報告
- ·10:30~10:40 海洋前線, ジェット WG 報告(三寺・中村(知)・木田)
- ·10:40~10:50 太平洋十年変動 WG 報告(田口·見延)
- ・10:50~11:00 冬季モンスーン WG 報告(高谷・立花)
- ・11:00~11:10 夏季モンスーン WG 報告(冨田・児玉・中村(知))
- ◆11:10~12:10 集中観測へ向けた討議(川合・伊藤)
- ◆12:10~12:35 評価委員(今脇·安成·花輪各氏)からのコメントと総合討論
- ◆12:35~12:50 今後の予定・閉会の挨拶 (中村)

#### 全体会議終了

- ◆13:00~14:00 昼食(事前申込者に弁当手配)・ランチミーティング
- · 拡大総括班会議 [3 号館南棟 M2F M253 会議室]
- ·若手研究者連絡会(YHS) [4 号館 2F 会議室]

#### 全日程終了

ポスター会場: 先端研 3号館M2Fセミナー室 ※ポスターは3/14受付後できるだけ早めに掲示をお願いします.

河本 (A02-3)	田中 (A03-8)	宫坂 (A03-8)	野中 (A02-5)	陶 (A02-5)	上原 (A03-9)
P31	P32	P33	P34	P35	P36
P25	P26	P27	P28	P29	P30
西川 (A01-2)	藤田 (A01-2)	富田(裕) (A02-5)	升永 (A03-8)	岡島 (A03-8)	緒方 (A01-2)
<b></b>	/ <del></del> **	<b>压</b> 恭 ()()		ds III	<b></b>
江口 (A02-3)	佐藤(大) (A03-8)	佐藤(尚) (A02-4)	早崎 (A02-4)	/ \]  (A03-8)	西井 (A03-8)
P19	P20	P21	P22	P23	P24
P13	P14	P15	P16	P17	P18
安藤 (A01-2)	三井 (A01-2)	久野木 (A01-2)	佐々木(克) (A03-7)	吉田 (A03-7)	高玉 (A03-7)
加古 (A01-1)	森 (A03-7)	佐藤(和) (A01-2)	美山 (A03-8)	富田(智) (A02-4)	井上 (A03-7)
P07	P08	P09	P10	P11	P12
P01	P02	P03	P04	P05	P06
佐々木(英) (A02-5)	岩崎 (A01-1)	万田 (A01-2)	笹井 (A02-5)	佐伯 (A03-9)	木村 (A03-9)

出入口

新学術 2011年度第2回全体会議(東京大学 先端研) ポスターセッション発表者

	新学術	2011年度第2回全体会議(東京大学 先端研) ポスターセッション発表者				
ポスター 番号	研究班	氏名	所属機関・部署	題目		
P01	A02-5	佐々木英治	海洋研究開発機構・地球シミュレータセンター	ハワイ風下反流の局所的な力学的フィードバックの影響		
P02	A01-1	岩崎慎介	愛媛大学・沿岸環境科学研究センター	黄海・東シナ海における大気一海洋相互作用の結合モデルによる検証		
P03	A01-2	万田敦昌	長崎大学・水産学部	Mixed Layer Heat Budget in the East China Sea」		
P04	A02-5	笹井義一	海洋研究開発機構·地球環境変動領域	東南アジア海域における植物プランクトンブルームに対する季節湧昇と渦の影響ーOFESによる解析ー		
P05	A03-9	佐伯 立	北海道大学·環境科学研究院·地球圏科学専攻	海氷と内部波の相互作用によるアイスバンドの形成機構		
P06	A03-9	木村詞明	東京大学大学院·新領域創成科学研究科	人工衛星データを用いた北極海氷移流の解析:海氷分布予測をめざして		
P07	A01-1	加古真一郎	愛媛大学・沿岸環境科学研究センター	長江希釈水が励起する東シナ海の大気応答		
P08	A03-7	森 信行	北海道大学・大学院理学院	梅雨期の東シナ海の黒潮横断気象観測		
P09	A01-2	佐藤 和敏	弘前大学・大学院・理工学研究科	黒潮が梅雨前線に及ぼす影響-5月の観測事例-		
P10	A03-8	美山 透	海洋研究開発機構地球環境変動領域	東シナ海の黒潮上にあらわれたrainband		
P11	A02-4	冨田智彦	熊本大学·大学院自然科学研究科	大規模循環を通した梅雨降水と熱帯低気圧活動の共変動性について		
P12	A03-7	井上 史也	北海道大学·大学院理学院	夏季のメキシコ湾流に対する大気応答一その予備的研究		
P13	A01-2	安藤雄太	三重大学·生物資源学部	三重大学練習船「勢水丸」に常設されている超音波風速計がとらえた乱流フラックス -黒潮横断観測-		
P14	A01-2	三井 拓	長崎大学·水産学部	初夏の東シナ海黒潮流域の海洋構造		
P15	A01-2	久野木 梓織	弘前大学理工学部	梅雨前線北の長崎沖に発生したレインバンド -2011年6月20日の観測事例-		
P16	A03-7	佐々木克徳	北海道大学·大学院理学研究院	東シナ海の黒潮による梅雨への影響		
P17	A03-7	吉田 聡	海洋研究開発機構・地球シミュレータセンター	全球大気モデル、大気海洋結合モデルでの梅雨明け		
P18	A03-7	高玉孝平	北海道大学·大学院理学院	領域大気モデル中のメキシコ湾流に対する表層風応答メカニズム		
P19	A02-3	江口菜穂	九州大学·応用力学研究所	ヤマセ時の下層雲雲特性の海陸差について		
P20	A03-8	佐藤大卓	東京大学・先端科学技術研究センター	暖候期北西太平洋域における下層雲量の季節進行と経年変動		
P21	A02-4	佐藤尚毅	東京学芸大学・自然科学系	黒潮/黒潮続流域周辺における冬季の降水の長期変動		
P22	A02-4	早崎将光	富山大学·大学院理工学研究部	高解像度大気海洋結合モデルで再現された北西太平洋の低気圧活動		
P23	A03-8	小川史明	東京大学・先端科学技術研究センター	Dependence of the axes of tropospheric westerlies and storm-tracks on the latitude of an extratropical oceanic front		
P24	A03-8	西井和晃	東京大学・先端科学技術研究センター	海洋前線上の準停滞性高気圧性偏差の傾圧的発達		
P25	A01-2	西川 はつみ	三重大学·大学院生物資源学研究科	海洋前線上で実施した革新的なラジオゾンデ観測によって明らかとなったメソ高気圧		
P26	A01-2	藤田 啓	三重大学·生物資源学部	夏季オホーツク海の海面からの冷却は大気をどの程度高気圧化させるか		
P27	A02-6	富田裕之	海洋研究開発機構·地球環境変動領域	亜寒帯フロント域における大気海洋相互作用		
P28	A03-8	升永竜介	東京大学・先端科学技術研究センター	寒候期における、黒潮とその続流に伴う 海面気圧極小と傾圧帯の経年変動		
P29	A03-8	岡島 悟	東京大学・先端科学技術研究センター	2011年暖候期に中緯度北太平洋に現れた暖水偏差に対する大気応答の可能性		
P30	A01-2	緒方香都	三重大学·大学院生物資源学研究科	大気大循環モデルを用いた南極周辺の海氷が大気循環に与える影響		
P31	A02-3	河本和明	長崎大学・大学院水産・環境科学総合研究科	衛星データによる冬季日本付近の雲特性解析		
P32	A03-8	田中 翔	東京大学・先端科学技術研究センター	西太平洋 (WP) パターンの経年変動と鉛直構造		
P33	A03-8	宮坂貴文	東京大学・先端科学技術研究センター	北太平洋の十年規模変動の長期変調		
P34	A02-5	野中正見	海洋研究開発機構·地球環境変動領域	中緯度海洋前線帯における表層貯熱量、海面水温と海面熱flux変動		
P35	A02-5	陶 泰典	北海道大学大学院·環境科学院地球圏科学専攻	2層準地衡流モデルにおける早期離岸時の西岸境界流続流ジェットの緯度		
P36	A03-9	上原裕樹	北海道大学·低温科学研究所	オホーツク海中層水に与えるベーリング海からの塩輸送の影響		
•						

#### 全体会議開催についてのご案内

#### ◆会場へのアクセス

- ・先端研(駒場 II キャンパス)は、理学部(本郷キャンパス)に比べて分かりにくい場所にあるため、時間に余裕を持ってお越しください。
- ・駒場東大前・池ノ上(井の頭線),及び東北沢(小田急線)の各駅は,各停しか止まりませんのでご注意 ください、代々木上原では、特急以外の全ての小田急線電車と地下鉄千代田線が利用できます。
- ・池ノ上からの徒歩経路は非常に分かりにくいため、代々木上原(15分)、東北沢(7分)、または駒場東大前(西口改札から10分)のご利用をお勧めします。
- ◆受付は先端研 3 号館南棟 1F ENEOS ホール前です. 受付時に所定の会費を徴収させて頂きます.

#### ◆ポスター発表

- ・ポスター掲示用のスペースは横 90×縦 150cm です. 掲示用のピンは会場に用意してあります.
- ・ポスターは 3/14(水) 12:00 以降 3 号館 M2F 奥にあるセミナー室に掲示可能です. 受付後, 出来るだけ 早めに提示をお願いいたします.
- ・ポスター会場には案内係がおりません. ご不明な点は受付にてお尋ねください.
- ・ポスター展示は3/16(金)14:00までです.それ以降貼ってあるポスターについてはこちらで処分いたしますので、ご了承ください.
- ◆コーヒーブレイク会場は南棟 1F ENEOS ホール横の部屋です.

#### ◆ポスターセッション

- ・3/14(水) 17:20 より 3 号館 M2F にてドリンク形式にて行います(会費:一律¥1000).
- ・ 当日の懇親会でも引き続き、ポスターの閲覧が可能です。

#### ◆懇親会

- ・3/14(水) 18:30~:3 号館 M2F テラス(ポスター会場脇)(会費:社会人¥5000;学生¥2000)
- ・3/15(木) 19:00~;ルヴェ・ソン・ヴェール(駒場 I キャンパス)(会費:社会人¥6000;学生¥3000)

#### ◆昼食

- ・3/15(木)・16(金)12:30~事前申込者のみ, 受付で配布致します(代金:各日¥1000).
- ・それ以外の方は、駒場 II キャンパス内やその近傍の食堂や売店、コンビニをご利用下さい. ただし、余り数は多くありません.

# 駒場第二キャンパスマップ



駒場東大前駅 (西口) から来られる方へ: 左上の写真 (撮影箇所は右の<u>橙色の矢印</u>) に見える左側の白と赤の建物の間を進んだ先に東門があります。見落としやすいので注意してください。写真に写っている横断歩道が目印です。

## 駒場第二キャンパス周辺案内

### 最寄り駅から先端研の所要時間

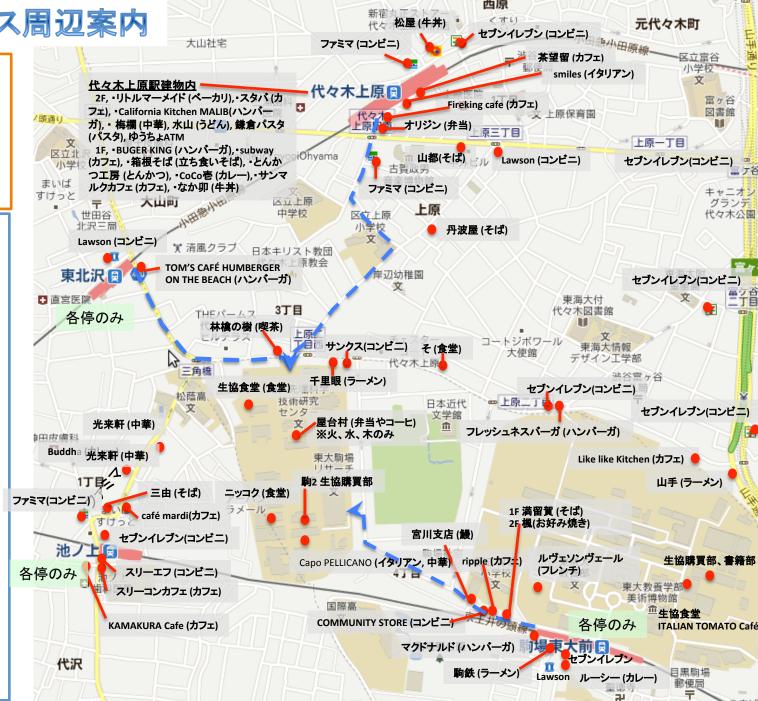
< 小田急線 / 東京メトロ千代田線 > 代々木上原駅より12分 < 小田急線 > 東北沢駅より7分 < 京王井の頭線 > 駒場東大前駅西口より10分

#### 営業時間

<駒場第二キャンパス> 駒2生協購買部 10:00~20:00 生協食堂 11:30~14:00 17:00~20:00 ニッコクトラスト(食堂) 11:30~13:30 17:30~20:00

屋台村 (火、水、木のみ) 水曜: 大月珈琲店 (カフェ), CREPERIE SOLEIL (クレープ) お昼前~17:00 木曜: バンビーナ (カレー) 11:30~14:00

<駒場第一キャンパス> 生協購買部 11:00~18:00 生協食堂 11:00~14:00 ITALIAN TOMATO Café Jr. 10:00~19:00



## 二日目 懇親会会場案内図

☆場所 ルヴェソンヴェール駒場(駒場 I キャンパス: 先端研より徒歩10分)

☆日時 2012/3/15(木) 19:00 ~ 21:00

☆住所 〒153-8902 東京都目黒区駒場3-8-1

東京大学駒場ファカルティーハウス1F

